

はじめに

第1章 宇宙産業の変容と政府の取組

- 1-1 閉鎖された宇宙ビジネスから開かれた宇宙ビジネスへ
 - 1-1-1 既存の宇宙ビジネスの潮流
 - 1-1-2 ベンチャー企業の台頭
 - 1-1-3 宇宙関連のコンテストの勃興
 - 1-1-4 地域を挙げての産業化の取組
- 1-2 宇宙産業における政府の取組
 - 1-2-1 米国・欧州・中国等
 - 1-2-2 日本

第2章 宇宙産業の市場規模・動向

- 2-1 国内外における宇宙産業の市場規模
 - 2-1-1 世界の宇宙産業の市場
 - 2-1-2 我が国の宇宙産業の市場
- 2-2 宇宙産業の動向
 - 2-2-1 衛星インフラ構築・運用
 - 2-2-2 衛星活用サービス
 - 2-2-3 宇宙探査・有人宇宙活動
 - 2-2-4 宇宙環境活用サービス
 - 2-2-5 輸送システム
 - 2-2-6 宇宙環境保全

「宙を拓くタスクフォース」報告書 目次(案)

第3章 宇宙利用において目指すべき将来像

3-1 2030年代以降の宇宙利用の将来像

3-1-1 将来像① 宇宙通信プラットフォーム(ネットワーク基盤の宇宙空間への拡大)

3-1-2 将来像② 自然災害や事故を恐れない快適な社会

3-1-3 将来像③ 人類の活動領域の拡大(宇宙活動・探査)

3-1-4 将来像④ 宇宙レジャー

3-2 宇宙産業の市場予測

第4章 宇宙利用の将来像を実現するための課題

4-1 将来像実現のための25課題

4-2 喫緊に取り組むべき課題の整理

第5章 将来像の実現に向けてICT分野において取り組むべき事項

5-1 5項目の問題意識と対応方針

5-1-1 衛星通信技術の高度化等

5-1-2 宇宙空間での通信環境の確保

5-1-3 宇宙天気予報の高度化

5-1-4 コンテスト形式等による多様なアイデアの実現支援

5-1-5 ミッション系機器等の実証機会の拡充

5-2 宇宙×ICT事業化促進プログラム

おわりに